

情報公開文書において通知または公開すべき事項（2026. 2. 11 版）

1. 研究の名称
診療録の記述を支援する機構の開発を前提とした実態調査研究
2. 倫理審査と許可
京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名
 - 1) 研究責任者
本研究の計画、実施および運営管理におけるすべての責任を持つ。
京都大学医学部附属病院 医療情報企画部
教授 黒田 知宏
4. 研究の目的・意義
背景： 実際の診療録には文献で示される標準的記載法から逸脱した記述が多数認められるが、これがどのように異なるかは明らかにされていない。これが、診療支援システムの開発を妨げている可能性がある。
目的： 実際の診療録や病院情報システムに格納された情報（診療情報）と文献上のそれらには、どのような構造的な差異（要素の種類、要素の分布や重複の程度の程度）、意味的や表現の差異があるのかを明らかにする。
意義： これにより、まず診療録を記載する意義や目的を再度整理できるようになる。そして、既存の文献や実際の診療医の主観などと比較しつつ現実に即した診療情報の構造化の提案が可能になり、最終的に記述支援の方法が提案できると想定される。
5. 研究実施期間
研究機関の長の実施許可日から 2028 年 03 月 31 日
6. 対象となる試料・情報の取得期間
2005 年 01 月 01 日以降に京都大学医学部附属病院において、診療を受けられ、診療情報の二次利用へ利用を辞退された方を除く全患者さん
7. 試料・情報の利用目的・利用方法
他の機関へ提供される場合はその方法を含む。
8. 利用または提供する試料・情報の項目
京都大学附属病院の病院情報ネットワーク (KING) 内にある DWH に格納された診療情報 (医師記事、当薬履歴、手術履歴など) を対象とする。
9. 利用または提供を開始する予定日
研究機関の長の実施許可日から 2028 年 03 月 31 日
10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名
共同研究機関は無い
11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
京都大学医学部附属病院 医療情報企画部
教授 黒田 知宏
12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法
ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法
他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。
14. 研究資金・利益相反
 - 1) 研究資金の種類および提供者
内閣府・戦略的イノベーション推進プログラム（SIP）「統合型ヘルスケアシステムの構築（JPJ012425）」
 - 2) 提供者と研究者との関係
プログラム所属研究員
 - 3) 利益相反
利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。
15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
 - 1) 研究課題ごとの相談窓口
京都大学大学院 医学系研究科 医療情報学
博士課程学生 村田 亘
(Tel) 075-366-7701 (E-mail) muratawataru@kuhp.kyoto-u.ac.jp
 - 2) 京都大学の苦情等の相談窓口
 - ・ 研究対象者が京大病院の患者の場合、京大病院の教職員が行う研究の場合：
京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
(Tel) 075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp
16. 外国にある者に対して 試料・情報を提供する場合
該当なし